



MANNS WINES

ソラリス 千曲川 メルロー 2019

SOLARIS CHIKUMAGAWA MERLOT 2019

収穫地:長野県小諸市大里地区
栽培方法:マンズレインカットを使用した垣根栽培
仕込日:2019年10月12、14、15、18、21日
醸し期間:4~6週間
使用樽:フランス産樽、ミディアム・トースト主体
樽熟成期間:約20ヶ月
びん詰日:2021年8月4日
醸造責任者:島崎大 西畑徹平
タイプ:辛口
生産本数:6,299本

【分析値】

アルコール:13.6 vol%
エキス:2.91 g/100ml
還元糖:1.5 g/l
pH:3.74
総酸:5.65 g/l (酒石酸として)



長野県千曲川ワインバレー東地区に位置する小諸市大里地区の自社管理及び契約栽培畑のメルローを使用しています。マンズワインはこの地区でいち早く欧州系ぶどうの栽培を開始し、樹齢は30年以上のものも含まれています。手作業で丁寧に収穫・選果・除梗を行い、ステンレスタンクで発酵、樽で約20ヶ月間育成しました。なめらかでバランスの良い味わいが特長です。

外観は輝きのある澄んだルビー色。カシスやラズベリーなどのきれいな果実香に、スマレなど赤い花のアロマを感じます。アタックは上品な果実味でドライ、その後から酸味となめらかなタンニンが調和しています。余韻はやさしい口当たりの果実味が持続します。千曲川のテロワールを感じさせるエレガントなワインに仕上がりました。(西畑 徹平)